

令和4年度 保健体育科 授業改善推進プラン

大田区立蒲田中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ICT機器を活用し、タブレットやプロジェクターなどで見本動画や自己の動画を確認し、理解を深めることができた。
- ・全身持久力向上のための取組を授業中心に行った。自分の課題に対して個々に努力する姿が見られた。継続することの大切さを教えていきたい。

(2) 課題

- ・ノートや学習カードを活用し、自己の課題を設定し、工夫して練習に取り組むなど、主体的に授業に取り組むことができるようにさせる。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動の実践を通して、楽しさや喜びを味わいながら実践することができるように、運動や体力について理解させるとともに、基本的な技能を身に付けさせる。	運動について、自分の課題を発見し、解決に向けて考えさせるとともに、自分や仲間の考えたことを伝えることができるようにさせる。	運動における競争や協働の経験を通し、協力する、自分の役割を果たすなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、最善を尽くして運動をする態度を養うことができるようにさせる。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるように、運動や体力の必要性について理解させるとともに、基本的な技能を身に付けさせる。	運動についての自分の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自分や仲間の考えたことを伝えることができるようにさせる。	運動における競争や協働の経験を通し、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めるなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、最善を尽くして運動をする態度を養うことができるようにさせる。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるように、運動や体力の必要性について理解させるとともに、基本的な技能を身に付けさせる。	運動についての自分や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自分や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにさせる。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にすることなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して生涯にわたって運動に親しむ態度を養うことができるようにさせる。

